

## SPSS Statistics 26.0 for MacOS X

## サイトライセンスによる SPSS インストールマニュアル

## インストールプログラム入手

0. 学内ネットワークに接続し、Web ブラウザを起動します。アドレスバーに <https://www.u.tsukuba.ac.jp/SOFT/SPSS2/> と入力します。「MacOS (SS\_CLIENT\_26.0\_MAC\_OS\_MULTILINGUA.dmg)」をクリックしてください。ダウンロードがはじまります。

## SPSSダウンロード

[SPSSサイトライセンスの詳細及び本学でのインストール方法について](#)：別窓で開きます

[動作環境について](#)

IBM SPSS Statistics 26.0 (Windows版, MacOS版, Linux版)

- Windows 32bit版(541MB ; exe) / 64bit版(566MB ; exe)
- MacOS (633)MB ; dmg, MacOS 10.10以降対応)
- Linux (700MB ; bin) \*Linuxは本学での動作検証をしません\*
- マニュアル 日本語(25.4MB ; zip) / 英語(93.3MB ; zip) \*一部のマニュアルは英語版にしか含まれていません

統一認証 ID[13桁数字]とパスワードを入力し、「ログイン」をクリックします

www.u.tsukuba.ac.jp:443にログイン

ログイン情報はセキュリティ保護されて送信されます。

0000123456789

.....

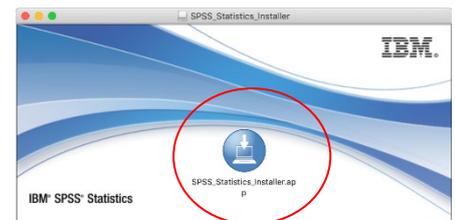
このパスワードを保存

キャンセル ログイン

**\*ダウンロードサイトにフィックスパックがある場合はフィックスパックもダウンロードしてください。**

## インストールの実行

1. ダウンロードした dmg ファイルを開くとデスクトップ上にマウントされた SPSS\_Statistics\_Installer のアイコンが作成されます。SPSSStatistics 内の「SPSS\_Statistics\_Installer」をダブルクリックで実行します。



“SPSS\_Statistics\_Instraller.app は…開いてもよいか” と表示される場合は、「開く」をクリックしてください。

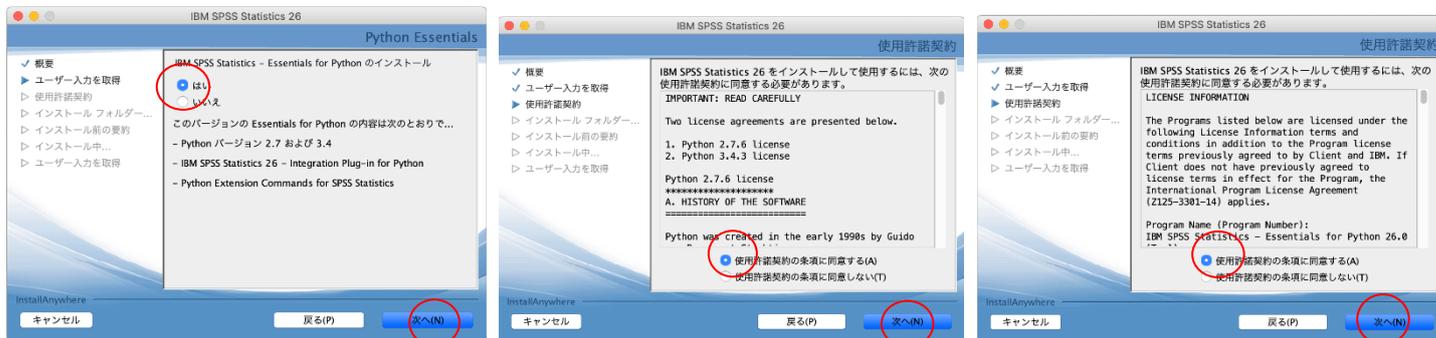
“新しいヘルパーツールをインストール…” と表示されるので管理者権限の名前とパスワードを入力し「ヘルパーをインストール」をクリックします。



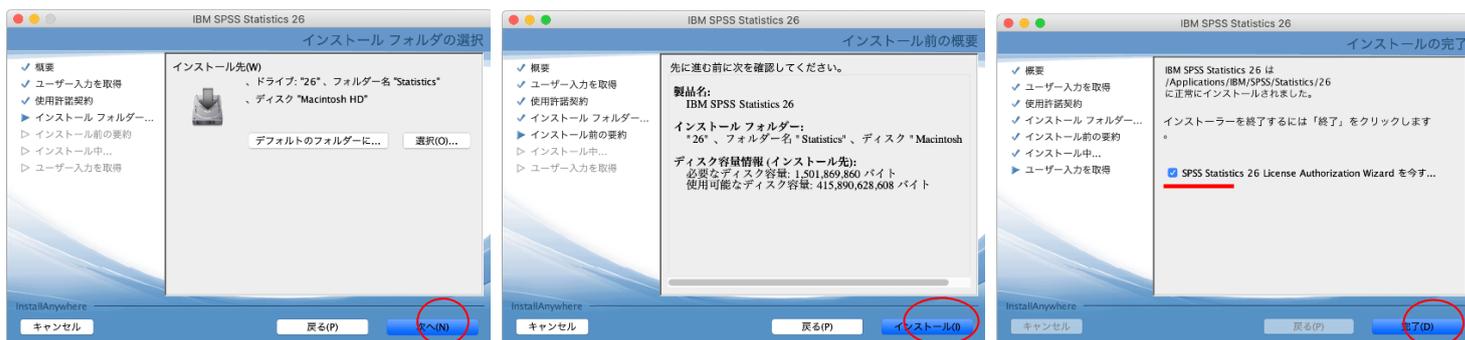
2. 言語の選択画面が表示されます。任意の言語を選び「OK」をクリックします。
3. 「IBM SPSS Statistics 26 のインストール」ダイアログが表示されます。「次へ」をクリックしてください。
4. ソフトウェア・ライセンス情報が表示されます。確認の上“使用条件の条項に同意します”を選択し「次へ」をクリックします。



- Python Essentials のインストール選択画面が表示されます。「はい」を選択し「次へ」をクリックします。
- 使用許諾契約 (IMPORTANT: ) が表示されます。確認の上“使用許諾契約の条項に同意する”を選択し「次へ」をクリックします。
- 使用許諾契約 (LICENSE INFORMATION) が表示されます。確認の上“使用許諾契約の条項に同意する”を選択し「次へ」をクリックします。



- インストール先のフォルダを指定する画面が表示されます。そのままであれば「次へ」をクリックしてください。
- インストール内容に変更がなければ「インストール」をクリックしてください。ファイルのコピーが始まります。しばらくそのまま待ってください。
- インストール完了画面が表示されます。  
“SPSS Statistics 26 License Authorizaton Wizard を今す...” の チェックをつけたままにして「完了」をクリックします (続けてライセンス認証を行います)。



## ライセンス認証 (ライセンスマネージャ名の設定)

- ライセンスの状態が表示されます。「次へ」をクリックします。
- 製品の認証が表示されます。“同時ユーザライセンス”を選択し「次へ」をクリックします。
- “ライセンスマネージャ名またはサーバーの IP アドレス”に「spss.u.tsukuba.ac.jp」と入力して「次へ」をクリックします。



14. ライセンス交付の完了画面が表示されます。「終了」をクリックします。



● フィックスパックをダウンロードした場合は適用（インストール）してください。

注意：インストール時にネットワークに接続している必要はありませんが、SPSS の起動時・使用時には学内ネットワークに接続し、ライセンスサーバ (spss.u.tsukuba.ac.jp) と通信できる必要があります。学外で使用する際は、学術情報メディアセンターが提供している VPN サービスを利用して学内ネットワークに接続してください。(学生宿舎は 2017 年 3 月から学内ネットワークではなくなりました。学外と同様に VPN サービスを利用してください)

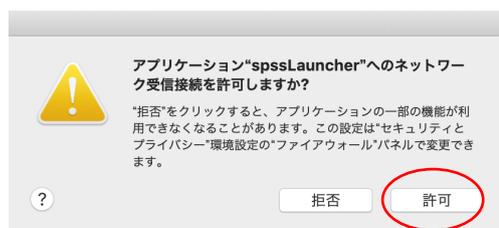
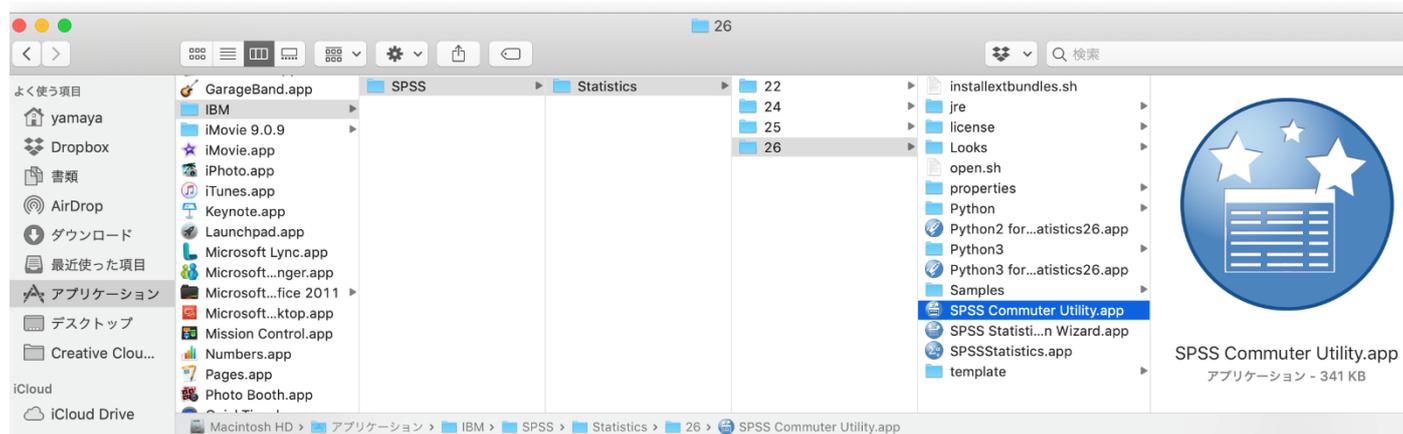
問合せ先：学術情報メディアセンター [accs-software@cc.tsukuba.ac.jp](mailto:accs-software@cc.tsukuba.ac.jp)

## MacOS X SPSS バージョン 26 コミュータライセンスの利用

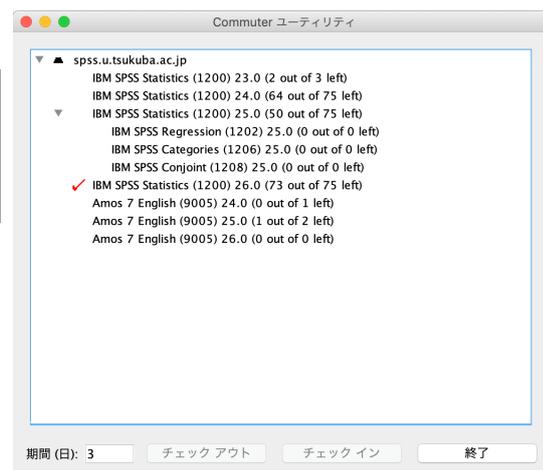
SPSS の起動には学内ネットワークへの接続が必要ですが、ライセンスをチェックアウト(借用)することでネットワークに接続できない場所でも SPSS が使えるようになります

コミュニティライセンスは一定割合の提供なのでチェックアウトが出来ないことがあります。その場合は エラーコード 77 と表示されます。VPN サービスや全学計算機システムのリモートデスクトップで接続してご利用ください。

### 1. インストールディレクトリの SPSS Commuter Commuter Utility を実行



「アプリケーション」"spssLauncher"へのネットワーク受信接続を許可しますか?と表示された場合は「許可」をクリックしてください



### 2. Commuter Utility が起動します。

使用している SPSS のバージョンと同じものを選択して「チェックアウト」をクリックする。借り出しに成功すると文字列の先頭に赤いチェックマークが付くので「終了」をクリックする。(既定値では 3 日間、最大 7 日間借り出しが可能です。7 日間借り出すには、期間欄を“3”から“7”に変更してから「チェックアウト」を実行すること。)

#### 参考

借り出し期間はインストールの既定値として 7 日間に制限されている。以下の方法でクライアント PC の設定を変更することで最大 30 日のチェックアウトが可能となる。ただし、この場合でもチェックアウト時に期間の数値を明示的に変更すること。

1. <installation directory>/<product>.app/Contents/bin
2. spssprod.inf ファイルをテキストエディタで開きます
3. CommuterMaxLife の値を 30 に書き換えてください
4. ファイルを保存してから閉じます。

Finder を起動し、[アプリケーション]→[IBM]→[SPSS]→[Statistics]→[26]→SPSSStatistics.app を[Control]を押しながらクリック。サブメニューより[パッケージの内容を表示]をクリック。[Contents]→[Bin]とたどっていくと、spssprod.inf があります。

```

spssprod.inf
[Language]
SPSSLanguage=ja
[Product]
CommonRoot=/Applications/IBM/SPSS/Statistics/26/SPSSStatistics.app/Contents/common
StartJVMAtStartup=no
CustomerName=root
VersionMinor=0
VersionPatch=0
Version=26.0.0.0
DaemonHost=spss.u.tsukuba.ac.jp
LicenseVersion=7
Organization=
PreferencesRoot=Statistics
ProductName=IBM SPSS Statistics 26
ProductNickName=IBM SPSS Statistics
VersionMajor=26
FeatureCode=1200
Copyright=Copyright (c) IBM Corp. 1989, 2019.
CommuterMaxLife=30
RCURL=https://www.ibm.com/support/knowledgecenter/SSLVMB_26.0.0
  
```